お忙しくても、約2分間で読めます

ハートフル・ワード (心からの言葉)

山内公認会計士事務所

TEL098-868-6895 FAX098-863-1495

経営者への活きた言葉

執念深さとスピード感で真の優良企業になる

- 1.「深は新なり」。東レ社内で長年語り継がれている。俳人・高浜虚子の言葉だ。1 つのテーマを深く掘り下げていくと、新たな発見が生まれる。この姿勢こそが、今の東レを形成ったと言える。しかし、深さを追求する「時間軸」は、今と昔では様変わりしている。提携相手が求めるのは、何よりもスピードだ。東レといえども、のんびり時間を費やして技術を開発する余裕はない。
- 2. 創業から88年、東レを牽引してきたのは、粘り強い研究開発に裏打ちされた技術力の高さと、技術の行方を見極める確かな眼力。そして、競合に勝つまで諦めず事業を継続し続ける執念深さだ。数十年かけて投資を回収できれば良しとする、東レ独自の時間軸がこれを可能にしたと位置付けられる。
- 3. 国内外の競合が次々と繊維に見切りをつける中で、逆張りの投資を続けたのは東レのみ。いつ黒字になるか不透明なまま炭素繊維に巨額の開発費用を投じた判断も、今から振り返れば間違っていなかった。だが、将来にわたって同じ成功パターンを踏襲できる保証はない。東レの新たなパートナーはせっかちに結果を求めるはずだからだ。勝つまでやめない執念深さは、方向性を間違うと、負けを認められない未練にもなりかねない。間違いに気付いた時に、素早く方向転換できるスピードも、今後は求められるようになる。 (参考:「日経ビジネス」2014年10月27日号)

人事・労務について

清掃会社をおもてなし企業へ

- 1. 矢部輝夫・57歳。9年前にJR東日本東京支社運輸車両部指令部長から、掃除の会社・JR東日本テクノハートへの辞令をもらった。その後、2012年度には経済産業省の「おもてなし経営企業選」な選出され、2015年にはハーバード・ビジネス・スクールの必須科目の企業スタディに取り入れられる予定だ。いわゆる3Kとみなされる清掃会社が、世界が注目する「おもてなしのモデル企業」へと変貌したのだ。
- 2. 矢部がとった対策は、まずスタッフたちに「誇り」を持たせること。描いた青写真は、単なる清掃会社から、「清掃を核とするトータルサービス会社」への転換だ。矢部はスタッフに「あなたたちは掃除のおじちゃん、おばちゃんではない。新幹線劇場のキャスト。お客様に、温かい思い出を持ち帰っていただくのが仕事だ」とトータルサービスについて説明した。

(参考:「週刊東洋経済」: 2014年10月25日号)

新規成長分野

独自性こそが腕の見せどころ 星野 佳路(星野リゾート社長)

- 1. 東京・大手町に旅館「星のや東京」(2016年オープン)は、東京のど真ん中に日本旅館をつくることに意義があると考えています。西洋式ホテルは、客室ドアの内と外で、プライベートな空間とパブリックな共有部分で分かれています。しかし、旅館は宿泊者のためにあるもの。客室はもちろん、共有部分もほぼプライベートな空間です。建物玄関で靴を脱ぐという儀式から一気にくつろいでいただけます。浴衣に着替えて客室の外も歩けます。
- 2. 市場がどうだろうと関係なく、世界に通用する都市型宿泊施設を目指すまでです。これだけ多くのホテルが東京にそろっている中で、高い収益を出し、「パリにもニューヨークにも必要だ」と思われるようにしなければならない。独自性があれば、オーナーや投資家に着目されます。

(参考:「週刊ダイヤモンド」2014年11月1日号)

古典に学ぶ

一は物の変化の始め

(解説) 昔、聖人は陰陽にもとづいて天地を支配した。形のあるものは形のないものから生じたのだ。とすると、天地は何から生じたのか。いちばん最初にあるものが太易である。それから、太初、太始、太素と変化する。太易はまだ「気」になっていない。太初は「気」の始めである。太始は「形」の始めである。太素は「質」の始めである。易とは形がないことである。易が変じて一となり、一が変じて七となり、七が変じて九となる。「九」は「究」であって、ここでまた一にもどる。一は物の変化の始めである。 (参考:奥平卓・大村益夫訳「老子・列子」):徳間書店